



- 1 競技の終了合図の後、白チームがフリースローを行おうとしている。まず白チームの3番が、次に白チームの4番がコートから出て交代地域へ戻った。それから白チームの5番が、次いで白チームの6番がコートに入場した。以下のうち、正しいものはどれか。
- (a) タイムキーパーは笛を吹いて、白チームに不正交代があったことを告げる
 - (b) 白チームの4番を、不正交代により2分間退場とする
 - (c) 白チームの6番を、不正交代により2分間退場とする
 - (d) 違反はないので、タイムキーパーは笛を吹かない
 - (e) 白チームのフリースロー
 - (f) 相手チームのフリースロー
- 2 いつ競技の開始となるか。
- (a) 第1レフェリーが笛を吹いたとき
 - (b) スローオフを行うプレイヤーがボールを手から離れたとき
 - (c) タイムキーパーがストップウォッチまたは公示時計を始動させたとき
 - (d) コートレフェリーがスローオフ実施のための笛を吹いたとき
- 3 タイムアウトを必ず取らなければならない状況はどれか。
- (a) 7 m スロー
 - (b) 2分間退場
 - (c) 外的な要因
 - (d) 失格

- 4 延長戦を終えても同点の場合、7 m スローコンテストに参加できないのは誰か。
- (a) 延長戦の終了直後にレフェリーを侮辱したプレーヤー
 - (b) ゴールキーパー
 - (c) 延長戦の終了時点で、2 分間の退場時間が満了していないプレーヤー
 - (d) 失格となったプレーヤー
 - (e) コート上で治療行為を受けた後、まだ自チームの攻撃回数が 3 回に達していないプレーヤー
- 5 延長戦の終了後も同点であったため、大会規定により 7 m スローコンテストを行うことになった。白チームの 7 番は、第 2 延長の後半 4 分 00 秒に 2 分間退場となった。白チームのチーム責任者は、7 番を 7 m スローコンテストに参加するよう指名した。
- (a) 白チームの 7 番の参加は、認められる
 - (b) 白チームの 7 番の参加は、認められない
- 6 白チームの 7 番は、味方の 8 番にパスを出している。このとき、白チームがチームタイムアウトの請求をしたため、タイムキーパーは笛を吹いた。両レフェリーとプレーヤーはこの笛の合図に気づかず、競技を続けた。白チームの 8 番からパスをもらった 10 番が明らかな得点チャンスを得た際に、黒チームの 5 番から不当な妨害を受けた。レフェリーは白チームへ 7 m スローを判定し、黒チームの 5 番を 2 分間退場とした。ここでようやくレフェリーは、チームタイムアウトの請求によりタイムキーパーがすでに笛を吹いていたことに気づいた。
- (a) 白チームの 7 m スロー
 - (b) 黒チームの 5 番を、2 分間退場とする
 - (c) 白チームのチームタイムアウト
 - (d) 黒チームのゴールキーパースロー
 - (e) 競技再開の笛の合図
 - (f) タイムキーパーが笛を吹いたときに白チームの 7 番がいた位置から、白チームのフリースローで競技を再開

- 7 必ずしもタイムアウトを取る必要がない状況はどれか。
- (a) ボールがコートから遠く離れたとき
 - (b) タイムキーパーから笛の合図があったとき
 - (c) プレーヤーが負傷したと思われるとき
 - (d) どちらのチームがボールを所持するかで、両レフェリーの判定が異なったとき
 - (e) ゴールキーパーをスローを行うために、コートプレーヤーとゴールキーパーが交代するとき
- 8 白チームのゴールキーパー1番は、黒チームのゴールエリア近くで黒チームのゴールキーパー12番と1対1の状況にある味方のプレーヤー8番に、パスをした。ボールが白チーム8番に届く直前に、タイムキーパーが笛を吹き、白チームの役員Aがチームタイムアウトを請求したことを示した。どのようにして競技を再開するか。
- (a) 白チームのゴールエリアの外から、白チームのフリースロー
 - (b) 白チームの交代地域から、白チームのフリースロー
 - (c) 白チームの7mスロー
 - (d) 黒チームのフリースローラインから、白チームのフリースロー
- 9 白チームの攻撃中、白チームのチーム役員Aがチームタイムアウトを請求するためにジャッジズテーブルに行き、タイムキーパーの目の前（机の上）にグリーンカードを置いた。ちょうどそのときに白チームの4番がシュートを打ち、得点を決めた。タイムキーパーは、ボールが黒チームのゴールラインを通過した直後に、チームタイムアウトの笛を鳴らした。
- (a) 白チームの得点
 - (b) 白チームがチームタイムアウトを請求したため、得点は認められない
 - (c) 白チームのチームタイムアウト
 - (d) 白チームはもはやボールを所持しておらず、このチームタイムアウトは認められない
 - (e) 白チームにグリーンカードを返さなければならない
 - (f) 黒チームのスローオフ

10 白チームのチーム役員 A は、チームタイムアウトを請求するためにジャッジズテーブルに行き、タイムキーパーの目の前（机の上）にグリーンカードを置いた。タイムキーパーがチームタイムアウトの笛を吹く前に、白チームの 11 番はオフENSIBUファールの違反をした。レフェリーがオフENSIBUファールの笛を吹く直前に、タイムキーパーはチームタイムアウトの笛を吹いた。

- (a) タイムキーパーからのチームタイムアウトの合図の前に、オフENSIBUファールの違反が起きていることから、レフェリーは、チームタイムアウトを認めることはできない
- (b) 白チームのチームタイムアウト
- (c) 白チームにグリーンカードを返す
- (d) 相手チームのフリースローで競技を再開
- (e) 白チームのフリースローで競技を再開

11 黒チームのゴールキーパー 1 番はシュートを止めて、味方の 4 番にボールを投げた。その後、黒チームの 1 番は交代地域に向かい、明らかにサイドラインを越えてタオルを手に取り、ボトルの水を飲んだ。黒チームの 1 番は、他のゴールキーパーやコートプレーヤーと交代していない。

- (a) この行為は許されるので、競技をそのまま続行
- (b) 不正交代により、黒チームの 1 番を、2 分間退場
- (c) 黒チームの交代地域前から、相手チームのフリースロー

12 白チームの 10 番は、21 分 00 秒に 1 回目の 2 分間退場となった。競技の再開後に、白チームの 10 番は抗議（スポーツマンシップに反する行為）をしたため、レフェリーは 21 分 30 秒で競技を止め、2 分間退場を追加した。

- (a) 白チームの 10 番を、2 分間退場とする
- (b) 白チームの 10 番を、失格とする
- (c) 白チームは、25 分 00 秒まで 1 名減らして競技する
- (d) 白チームは、23 分 00 秒まで 2 名減らし、23 分 30 秒まで 1 名減らして競技する

1 3 競技開始前に TO は、白チームの 7 番が硬い部分を柔らかい素材で覆っていない足首の装具を着用していることに気付いた。

(a) 白チームの 7 番は、足首の装具を着用し試合に出場することができる。

ただし TO は、大会本部に報告書を提出する必要がある

(b) 白チームの 7 番は、装具の硬い部分を覆わなければ、出場できない。TO は、白チームのチーム責任者に対して、足首の装具を取り外すか、柔らかい素材で覆わなければならないことを伝えなければならない。

(c) 白チームの 7 番を警告とする

(d) 白チームのチーム責任者を警告とする

(e) 上記 (a) ~ (d) のいずれも当てはまらない

1 4 前半終了まで残り 30 秒で、白チーム 5 番はコート上で治療を受けていた。治療後、白チーム 5 番はコートを出なければならず、再びコートに戻ることができるのは自チームが 3 回の攻撃を終えた後となる。後半開始から 1 分後、白チームにとって（白チーム 5 番が治療後にコートを出てから）2 回目の攻撃中に、白チーム 5 番は白チーム 4 番と交代でコートに入った。

(a) そのまま競技を続行

(b) (コート上での治療行為の後、自チームの 3 回の攻撃終了を待たずにコートに入ったことによる) 不正交代のため、白チーム 5 番を 2 分間退場とする

(c) タイムアウト

1 5 競技開始 1 分後、黒チームの 3 番と白チームの 6 番との攻防で、黒チームの 3 番は負傷し倒れた。レフェリーは白チームの 6 番に対し、口頭で注意をした。黒チームの 3 番はレフェリーに治療を求め、コート上での治療を受けた後、競技可能となった。

(a) 黒チームの 3 番は、そのまま競技を続けることができる

(b) 黒チームの 3 番は、速やかにコートから出なければならず、自チームが 3 回の攻撃を終えた後、コートに戻ることができる

16 白チーム7番はコート上での治療を受けた後、コートを出てベンチに座った。白チームの1回目の攻撃のとき、黒チーム2番がボールをインターセプトし、白チームのゴール前でノーマークの状態となった。黒チーム2番がシュートを打つ前に、白チーム7番は白チーム9番に代わってコートに入った。

- (a) 白チームの不正交代であるため、タイムキーパーは、黒チーム2番がシュートを打つまで競技の中断を待つ
- (b) 白チームの不正交代であるため、タイムキーパーは、直ちに競技を中断する
- (c) タイムアウト
- (d) 白チーム7番を、2分間の退場とする
- (e) (レッドカードを示し) 白チーム7番を、報告書を伴わない失格とする
- (f) 黒チームの7mスロー
- (g) 黒チームのフリースロー
- (h) 攻撃回数にかかわらず、白チーム7番は2分間の退場時間の満了とともに、コートに戻るができる

17 白チームが、黒チームのフリースローライン付近で攻撃中、白チームの7番が白色のユニホームの上から黄色のジャージを着たまま、通常の交代によりコートの中に入った。

- (a) レフェリーは競技を中断。白チームの7番はプレーを続ける前に、黄色のジャージを脱がなければならない
- (b) 黒チームのフリースローとする
- (c) 白チームの7番を、2分間退場とする
- (d) 白チームのフリースローとする

18 記録用紙に記載されており、競技の開始時にコート上にいなければならないプレーヤーは、少なくとも何名か。

- (a) 5名のプレーヤー
- (b) 4名のコートプレーヤーと1名のゴールキーパー
- (c) 5名のコートプレーヤーと1名のゴールキーパー
- (d) 6名のコートプレーヤー

19 参加資格のある者のうち2名(チーム役員またはプレーヤー)に対して、コートへの入場許可が与えられるのは、どのような場合か。

- (a) 競技の中断中
- (b) 競技の中断中にレフェリーが許可を与えたとき
- (c) プレーヤーが負傷したとき
- (d) タイムキーパーが許可を与えたとき

20 白チームの4番が交代ラインの外側を通過してコートから出た。白チームの4番が交代地域にたどり着く前に、白チームの11番は正しい場所からコート内に入った。タイムキーパーからの笛の合図の後を取る処置はどれか。

- (a) 白チームの4番がコートを出た場所から、相手チームのフリースロー
- (b) 白チームの交代ラインから、相手チームのフリースロー
- (c) 白チームの4番を、2分間退場
- (d) 白チームの11番を、2分間退場
- (e) 白チームの4番と11番を、2分間退場

21 競技の残り時間について、両レフェリーの見解が異なった。最初に指摘したゴールレフェリーはまだ50秒残っていると言い、コートレフェリーは42秒だと言った。

- (a) 長い方を採用する(つまり50秒)
- (b) 最初に指摘をしたゴールレフェリーの判断を採用する(つまり50秒)
- (c) コートレフェリーの判断を採用する(つまり42秒)
- (d) 両レフェリーが協議して決定

22 タイムキーパーやスコアキーパーは、レフェリーが交代地域規定に反する行為に気づかなかつた場合、いつレフェリーに伝えるべきか。

- (a) 直ちに違反を知らせる
- (b) 次に競技が中断したときに、違反を知らせる

23 競技開始時、どちらのレフェリーがコートレフェリーになり、ゴールレフェリーになるのか。

- (a) 第一レフェリーが、コートレフェリーになる
- (b) 第一レフェリーが、ゴールレフェリーになる
- (c) 両レフェリーでコイントスを行い、誰がどこから始めるのかを決定する
- (d) レフェリーは自由に決めることができる

24 競技中に白チームに違反があり TO が競技を中断した場合、黒チームのボールの所持で競技再開となるか。

- (a) はい
- (b) いいえ

25 黒チームは、7人攻撃から黒チーム5番がシュートを打った。このシュートを止めた白チームのゴールキーパー1番は、無人のゴールに向かってシュートを打った。ちょうどそのとき、黒チーム7番がコートを出る前に黒チームのゴールキーパー12番はコートに走り込んだ。TOは直ちに競技中断の笛を吹いたが、その直後、ボールは黒チームのアウターゴールラインを越えた。

- (a) 黒チームの12番を、2分間退場
- (b) 黒チームの7番を、2分間退場
- (c) 白チームのフリースロー
- (d) 白チームの7mスロー
- (e) 黒チームのゴールキーパーズスロー